

「旅サポーター」は旅の同行者

「行きたい時に、行きたい場所へ」旅や外出を楽しみましょう

久保田 牧子：NPO 高齢者・障がい者の旅をサポートする会 & NPO 東京ユニバーサルツーリズムセンター・理事長

構成：『めづるくらし』研究会 編集部

「旅サポーター」を依頼するには？

出発前に、丁寧なヒアリングとプランの作成

「旅サポーター」は「旅の同行者」です。ご利用者から介助の仕方などを教えていただき、高齢者や障がいのある方たちができないことをお手伝いします。

（※…正式なご依頼となりましてから「NPO 高齢者・障がい者の旅をサポートする会」への会員登録が必要となります。当NPO法人の認定資格を持つ「旅サポーター」が同行します）

▼ご利用者（個人・団体）から旅サポーターの依頼（日程・行き先など）を受けてから
↓身体状況（ご利用者の状況や状態など）のヒアリングを

行います。

↓「旅サポーター」を紹介します。（原則として、同性介助です）

↓外出や滞在に、必要があれば宿泊施設（ユニバーサルルームなど）、レストラン、観光施設などの情報の提供を行います。

↓移送サービス（リフト付車など、福祉機器レンタル（車イス、電動ベッド）などに関する情報の提供を行います。

↓宿泊先などへの刻み食などの依頼や、緊急時の対応（介助ヘルパー・看護師の派遣な

ど）を含め、ご利用者の希望に添ったプランの相談と作成、ご提案をします。

（※…「旅サポーター」は、ご利用者の事故に対する保障として「ボランティア保険」に加入しています）



安全、安心、楽しい旅をサポート

「行きたい時に、行きたい場所へ」をキャッチフレーズに、と一緒に旅や外出を楽しみましょう。

▼「旅サポーター」が、同行中に行うこととしては、
↓移動中や観光中では、見守

りや車イスなどの移動介助、食事介助、トイレ介助など。

↓宿泊先での衣服着脱や整容、入浴介助など。

↓視覚に障がいのある方などは、手引き、メニューなど



の音読、切符購入や支払いなども行います。

↓その他、できる範囲内での様々な要望に対する支援を行います。

▼同行者（ご家族（親、兄弟子どもなど）、ご友人の方たち）は、ご利用者が観光やシヨッ

ピング、食事などを楽しんでいる間は、別行動が可能ですので、自由気ままに旅行や外出、シヨッピングなどを楽しんでいただけるのも大きな魅力の一つです。

▼「旅サポーター」は原則、ご利用者と一同行動するの

は10時間までとしています。これは、ご利用者のプライバシーな時間を持つていただくためでもあります。

（※…宿泊時での就寝中のサポート（体位交換、トイレ介助など）が必要な時はご相談ください）

「旅サポーター」への道

1. 「NPO 高齢者・障がい者の旅をサポートする会」への会員登録をします（「養成講座」当日でも可）。
2. 「旅サポーター養成講座」に申し込みます。
3. 「養成講座」は、年2回（2・8月頃）、各2日間の日程で開設しています。座学と実習の講座終了後に、当会認定の「旅サポーター」となります。
4. 認定後は、ベテラン「旅サポーター」から実施の指導・研修を受けます。
5. 会のサポート募集にエントリーし、サポート活動を行っていきます。

▼費用

「養成講座」受講料

¥ 20,000 / 学生割引受講料 ¥ 14,000
（年会費¥2,000 / 認定料¥2,000 / 認定証¥2,000 など含む）
ボランティア保険 ¥ 300（初回は無料）



介護に関しての未経験者や初心者をはじめ、介護士やヘルパー、専門学校生など、様々な人が受講しています。

久保田 牧子：

NPO 高齢者・障がい者の旅をサポートする会 & NPO 東京ユニバーサルツーリズムセンター・理事長

1945年東京生まれ。玉川大学を卒業後、婦人誌『婦人生活』、在宅介護誌『やさしい手』、かいこの学校』の編集を経て、高齢者や障がい者がいきいき暮らすための「旅」をテーマに、「NPO 高齢者・障がい者の旅をサポートする会」を2007年に設立。2015年「NPO 東京ユニバーサルツーリズムセンター（東京UTC）」を設立、理事長を兼務。2021年の東京オリンピック・パラリンピックに向かって、「NPO 日本ユニバーサルツーリズム推進ネットワーク」とともに連動し、より専門的な情報サポート、旅のプロデュースを行っている。

「旅サポーター」利用の「手続きと料金」

▼ 会員制

・「旅サポーター」の依頼から、様々なサービスの利用や情報を得るために
・「旅サポーター」としての活動などを行なうために会員制をとっています。

入会金＝正会員：¥ 5,000 / 賛助会員：¥ 3,000
年会費＝正会員：¥ 3,000 / 賛助会員：¥ 2,000

▼ 「旅サポーター」利用の費用

「旅サポーター」の利用に対する支払いは、1日10時間までとしています。

▼ 基本負担額

1. 「旅サポーター」の集合場所（着地）までの往復交通費：（¥ 1,500 以内の場合） ¥ 1,500
（¥ 1,500 を超える場合）実費
2. NPO 事務費
（「旅サポーター」1人／1日）¥ 1,000
3. 「旅サポーター」利用料金：（1人／1時間）¥ 800
※…最高利用限度額：（10時間まで）¥ 8,000
※…宿泊が生じる場合は、初日の1日分（10時間）に加えて、2日目以降も1日10時間とみなします。
4. 同行中の旅費：実費
（交通費、宿泊費、施設利用費、入場料、食費など）

▼…旅行会社経由でのサポート依頼の場合はご相談ください。

↓ 参加希望、体験、ご相談、お問い合わせは、コチラへ

NPO 高齢者・障がい者の旅をサポートする会

E-mail：mail@tabisupport.org

HP：http://www.tabisupport.org

Tel：070-5081-7404

Fax：03-6300-9191

『めづるくらし』研究会

HP：http://meduru.webcrow.jp/

E-mail：medurukurashi@gmail.com



イラスト：堀口 順一郎